

7-1 運営顧問による点検評価

運営顧問から第4期中期計画期間での運営方針のためのアドバイスをいただくことを目的として、3名の運営顧問を招いて運営顧問会議を開催した。

分子科学研究所の第3期中期計画期間の活動については、2019年12月から2021年7月にかけて一連の機関点検・評価が行われた。その結果については、分子研レポート2019において、7-1 国際諮問委員会による点検評価、また分子研レポート2020において、7-1 大学共同利用機関の教育研究等の検証、7-2 国際諮問委員会の答申レポートとして公開されている。これらを踏まえ、分子科学研究所の抱える課題とそれらへの対応状況を、渡辺所長から運営顧問に説明した。会議当日には、第4期中期計画期間での研究所機能強化に向けた機関運営方針の提案・検討事項について運営顧問から意見をいただき、分子研が行っている研究の卓越性や人材育成・共同利用への貢献などが高く評価された。また、そうした活動を外に向けて発信していくことの重要性などのアドバイスが表明された。

1. 日時：2024年2月6日（火）14:00～2月7日（水）11:30

2. 会場：研究棟 201, 202, 各研究施設

3. 出席者：

運営顧問

石田 美織（三菱ケミカル株式会社 Science & Innovation Center 所長）

高田 昌樹（東北大学国際放射光イノベーション・スマート研究センター 教授）

谷口 功（国立高等専門学校機構 理事長）

分子科学研究所

渡辺 芳人 所長

山本 浩史 教授（研究総主幹、装置開発室長）

石崎 章仁 教授（理論・計算分子科学研究領域主幹）

大森 賢治 教授（光分子科学研究領域主幹）

横山 利彦 教授（物質分子科学研究領域主幹、機器センター長）

飯野 亮太 教授（生命・錯体分子科学研究領域主幹）

解良 聡 教授（極端紫外光研究施設長）

秋山 修志 教授（協奏分子システム研究センター長）

岡本 裕巳 教授（メゾスコピック計測研究センター長）

江原 正博 教授（計算科学研究センター長）

4. 議論内容：

研究活動・共同利用・人材育成の現状について

大学院生・技術職員の人材獲得・人材育成について

分子研の活動の「見せ方」について